

【事務事業調査】

事務事業名	防災拠点施設整備費			予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-09-01-02-0030102
担当部課	総務企画部地域安全課	担当 係長	消防防災係 阿久津 道 央	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?	
計画	H23 事後 評価	東日本大震災の経験を踏まえ、備蓄品として非常用持出袋、粉ミルク、紙おむつ、哺乳瓶等、資機材として簡易無線機、福祉避難所用発電機等を整備し非常時に備えました。	発生した災害に対して、迅速かつ的確な応急対策活動を行うことが可能となります。平常時から資機材の備蓄や防災拠点等の整備を行うことにより、防災対策の強化を図ることができます。
	H25 事前 評価	町民の皆様が特に期待している情報収集の手段は防災行政無線であり、迅速な対応ができるよう情報連絡体制を整備しているところです。「放送を聞き逃してしまった、聞き取れなかった」という声も多数あることから防災行政無線テレホンサービスの導入を検討しています。また、避難所において高齢者や子どもが多数避難されることも予想されることから備蓄用パンを整備します。	今後も、引き続き備蓄資機材や施設の整備を行っていくことにより、より一層災害時への備えを強化していきます。
実績			

■活動指標

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
・防災行政無線テレホンサービス整備事業については町内全域 ・災害備蓄品については防災拠点避難所	町内全域		防災拠点施設 阿久津小学校 西小学校 中央小学校 北小学校 東小学校 上高根沢小学校

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 通信運搬費	744	電話回線工事(10回線) ①契約料 8,000円 ②施設負担金 360,000円 ③基本工事費 4,500円 ④配線工事費 48,000円 ①～④の計 420,500円×1.05=441,525円 アナログ回線使用料 10回線×12ヵ月×2,520円=302,400円
2 備品購入費	4,200	防災行政無線テレホンサービス整備事業 4,200,000円
3 消耗品費	414	災害備蓄用パン(5年保存) 10,080円×41箱(24缶セット)=413,280円
4		
5		
6		
	5,358	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	5,358		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	5,358		